

海況情報

愛知県水産試験場漁業生産研究所

平成 30 年 11 月 30 日

【内湾観測結果（調査日：11月28、29日）】

伊勢湾南部と渥美外海は28日、伊勢湾北部は29日に観測を実施しました。伊勢湾～渥美外海の表面水温は17.0～21.0℃となっており、外海の方が水温は高くなっています。

【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

伊勢湾の水温は表層と底層ではほとんど差はありません。湾口域（A1とA21の間）に熱塩フロントが形成されています。冬季の海面冷却と河川水の流入により内湾水は低温低塩分となる一方で、外洋からの熱供給により外海水は高温高塩分となります。この2つの水が混ざり合う境界で密度が大きくなり、フロントが形成されています。低密度の河川水は降雨が少ないため湾奥にとどまっており、湾口付近の水塊が湾内の底層に流入しています。クロロフィル a 濃度にも内湾と外海に目立った差はみられません。

